



世界3大墳墓の一つの仁徳天皇陵の模型

日本最大の仁徳陵古墳や履中陵古墳を擁する百舌鳥古墳群内に位置する「大仙公園」は、堺市のシンボルパークだ。施設内には堺市博物館、日本庭園、中央図書館、堺市都市緑化センター、自転

車博物館サイクルセンター、茶室「黄梅庵」などがある。そして、仁徳陵古墳は墳丘の全長は480m、前方部

の幅305m、後部部の直径245m、周濠を含めた東西の長さ656m、南北の長さ793m、周囲は793m、面積464・124平方mとなっている。古墳の正面拝所にいって

もその全景はとも見ることができません、これは百舌鳥になって飛ばなければ無理である。その大きさを大仙陵とも呼ばれて

た長持形石棺が露出し、刀剣・甲冑・ガラス製の壺と皿が出土した。この時の出土品は再び埋め戻されたと言われているが、詳細な絵図の記録が

なかったのかも。日本最大の前方後円墳にふさわしく、周囲に陪塚と考えられる古墳が10基以上ある。仁徳天皇陵とされているが、日本書

略として整備されており、毎年この周遊路を利用し「堺シテイマラソン」が行われ、市民のみならず各地から健脚を競っている。実際に走って

みると改めてその大きさとともに運動不足も感じられた。堺に古墳群が作られた理由としては、古墳時代には、近畿地方と西日本を結ぶ交通路は瀬戸内海が使われた。堺には港があり、そこから竹内街道が奈良に通じていた。港の近くに大きな古墳を作り、行き交う人々や外国からの使節に国力を示したと言われている。

新緑のまぶしい季節となった。歴史を感じながら、広々とした公園内を散策するのもいいと思う。追伸、運動不足の方はレンタサイクルもあり。(新聞部・矢部あづさ)

正式には、百舌鳥耳原中陵と言われて、明治5年(1872年)には前方部で竪穴式石室に収め

あり、甲冑は金銅製の立派なものだったようだ。アメリカのボストン美術館には本古墳出土と伝えられる細線文獣帯鏡や単鳳環頭太刀などが所蔵され、昔から堺刀匠の町

紀などに伝えられる仁徳・履中の在位順とは逆に、履中陵古墳(石津ヶ丘古墳)よりも、あとで築造されたことが、分かっている。全周2・8kmの周遊

6月度生涯研の抄録 在宅医療としての総義歯臨床 —長寿医療制度(後期高齢者)を踏まえて— 岡崎定司(大阪歯科大学高齢者歯科学准教授)

75歳以上の方を対象とした独立の医療制度とし、公費を重点的に投入する長寿医療制度(後期高齢者)が始まりました。実際、日本全体における75歳以上の後期高齢者数は年々増加し、特に

大都市圏ではその伸びが加速すると予測されています。さらに、国立長寿医療センターの在宅医療推進会議は、在宅医療への期待が益々高まることから、これを担う医療従事者を増やすべきなどと提言しています。すなわち、私もとりましても、在宅医療の機会が増えるものと考えますが、従来から在宅診療でもっとも多く経験するものが有床義歯の治療と言われています。

そこで今回は、なかでも製作頻度の高い総義歯の製作法およびその過程での注意点について具体的に述べていこうと、部分欠損患者の義歯製作についても若干の知見を披露させていただきます。ただ、残念ながら技術的には特殊で、目新しい方法と言っものはなく、在宅診療での義歯製作や調

整も可能な限り院内で行う方法を基本としています。そこに、個々の患者の機能障害の有無や程度等のバックグラウンドを理解し、患者のパーソナリティを尊重しつつ、限られた器具材料を駆使して、義歯を少ない操作で短時間に仕上げられるための若干の工夫を加味していくことになりま

す。また、在宅診療で困難なケースに遭遇すれば、無理をせず、歯科医院に搬送して、治療するなり、また、総合病院、大病院に入院歯科治療を依頼するといった方法を選択することや、処置をしないという方法も含めて柔軟に対応できることが求められます。何よりも、患者本人、家族、主治医、看護士を始めとしたスタッフの方々のコミュニケーションがもっとも必要であることは

言うまでもありません。一言で言うならDOS(疾患治療中心型医療)からPOS(患者さんの意向を尊重した医療)への転換が如実に求められているのが在宅診療であり、QOLを支える一つのお、講習会受講者には「修了証」を発行する。

「外来環」「歯援診」の施設基準の届け出には各種研修会の受講が必要である。協会が研修を開いてほしいとの会員の要望に応え左記日程で開くことが決まった。

医療安全講習会 (外来環施設基準にかかる研修) 日時 6月7日(土)午後5時30分～7時 場所 M&Dホール 定員 100人 内容 偶発症に対する緊急時の対応、医療事故、感染症対策等の医療安全対策について

後期高齢者の口腔機能管理講習会 (歯援診の施設基準にかかる研修) 日時 6月7日(土)午後5時30分～6時30分 場所 保険医会館5階 定員 60人 内容 後期高齢者の心身の特性、口腔機能の管理、緊急時対応などについて ※尚講習会とも会費は会員無料、未入会者は1万円

『平和へのアクション』 著者招き出版祝賀会開く

保団連近畿ブロックは10日、保険医会館で『ENOUGH BLOOD SHED』(邦題「私にもできる平和へのアクション101+2 戦争やテロのない世界の現実に向けて」)の日本語訳本の出版祝賀会を開いた。核戦争防止国際医師会議の元会長で著者のメリウイン・アシュフォード氏が参加。同日、M&Dホールで「真実を聞いてくれ！俺は劣化ウランを見てしまった」の講演をした元米軍空挺部隊員のデニス・カイン氏も出席した。IPPNW京都府支部の浜広信先生、大阪府支部の小田徹也先生も参加した。

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

友野百枝准教授をはじめボランティアの翻訳者、近畿ブロックの反核医師の会の会員、そして事務局員の交流の輪が広がり、盛大な祝賀会となった。

アシュフォードさんは今後、近畿を中心に石川、愛知の10会場で講演する。高校生や大学生など若い人たちに講演する機会が多く、彼女はそこを喜び、ICAN(核廃絶キャンペーン)の広がりを期待していた。

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

参加者は全員がこの書籍の読者をさらに広げることが誓い合った。戦争と核廃絶の日がより近づくことを確信して、共感を深めた。(堺市・山上紘志)

協会行事案内

- 東西南地区・スタッフ対象講習会
「洗練された接遇・マナーPart3」
日時 6月8日(日)午前10時～午後1時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
会費 3千円
- 堺・高石・和泉地区
「歯周病の基本治療とGTR」
日時 6月12日(木)午後8時～10時
会場 なかしま歯科医院2階研修室(高石市綾園3-11-6)
講師 中島康氏(高石市開業) 定員 60人
会費 会員無料、未入会者1万円
- 女性医師・歯科医師の会
「古地図で歩く大阪ウォッチング」心なごむ平野郷を歩く
集合 6月21日(土)午後3時 JR「平野」駅改札前 ※雨天決行
解散 午後5時30分 JR「加美」駅
会費 500円(古地図資料代金等)
案内人 西俣稔氏
懇親会費 実費 懇親会場 がんこ平野郷屋敷
- 第1回社保講習会
日時 6月21日(土)午後6時～8時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 社保研究部講師団 定員 100人
会費 会員無料、未入会者1万円
内容 「初・再診料、医学管理料」在宅医療について
※「歯科保険診療の研究(2008年4月版)」を忘れずにお持ちください。
- 6月度生涯研(上記抄録)
「在宅医療としての総義歯臨床
—長寿医療制度(後期高齢者)を踏まえて—」
日時 6月22日(日)午前10時～午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
定員 100人
講師 岡崎定司氏(大阪歯科大学高齢者歯科学准教授)
会費 会員3千円、未入会者1万円
- 大阪市西部・東部地区合同企画
「福井・越前海岸で海鮮料理を堪能する日帰りバスツアー」
日時 6月22日(日)8時(難波出発)～18時30分(解散)予定
行き先 福井県越前海岸
対象 会員および家族・スタッフ 定員 48人
会費 大人・中学生以上1万円、小学生以下5千円
※詳しい行程などは後日ご案内します。必ず事前にお申込みください。

講演会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。M&Dホールとは、歯科・歯科協同組合が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。

おおざかウォッチング

196